

置去り防止装置「みまもりやさん」

OBS—001M

OBS—001S

取扱説明書

このたびは、ニューエラー置去り防止装置をお買いあげいただき誠にありがとうございます。

ご使用前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、十分に理解してから正しくお使いいただきますようお願いいたします。

New-Era®

目次

- 概要 P. 2
- 安全上のご注意 P. 2 ~ 3
 - 取扱いについて
 - 設置場所について
 - 配線について
- 製品の説明 P. 4
 - 降車確認
 - 自動検知
- 使用前の準備 P. 5 ~ 6
 - 同梱物について
 - 取付位置・方法について
 - 配線方法について
 - 設定用のアプリについて
- アプリの設定方法 P. 7 ~ 11
 - 初期設定
 - その他の設定
- 操作方法の流れ P. 12 ~ 14
- その他の機能 P. 15 ~ 16
 - メンテナンスモード
 - LED及び音声による状態確認
- メンテナンス P. 17
- トラブルシューティング P. 18 ~ 19
- 製品仕様 P. 20 ~ 21
 - OBS-001M(親機)
 - OBS-001S(子機)

概要

本機は子機に搭載されているミリ波センサーで異常を検知し、親機で警報を行います。

一台の親機に対して複数の子機を使用することができます。それにより、検知の精度を上げることが可能となります。

ただし本機は、車内での置去り防止を補助する製品であり、**車内での置去りを完全に防ぐものではありません。**そのため、人による車内確認は必ず実施するようにしてください。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

【取扱いについて】

- ・ 本製品はDC24／DC12V車用になります。取扱いを誤ると火災を起こす可能性があります。配線間違い無きように確実に配線してください。
- ・ ぬれた手での取扱いは、感電や故障の原因となりますので絶対におやめください。
- ・ 本製品を水にぬらすことは絶対におやめください。
- ・ ケーブルに無理な力がかからないように、配線には十分ご注意ください。
- ・ 本製品が汚れた場合は、乾いた布で拭き取るようにしてください。ぬれた布で拭いたり、水洗いはしないでください。
- ・ 分解・修理・改造は絶対にしないでください。故障や事故の原因となります。また改造された場合は保証期間であっても保証対象外となります。
- ・ 本製品は改造を行い使用すると、**電波法により罰せられる**ことがあります。絶対にしないでください。

【設置場所について】

- ・ 雨や水のかかる場所での使用は、感電や故障の原因となります。
- ・ 視界・運転のさまたげとなる場所には、設置しないでください。事故の原因になります。
- ・ 直射日光が当たる場所や、温風吹き出し口の近くなど周囲温度が高温な場所での放置・使用は故障の原因になります。

【配線について】

- ・ 配線が金属など角の鋭利な所に接触する場合は、リード線を傷付けない様に絶縁テープなどで保護してください。
- ・ 接続するリード線の加工には、専用工具を使って確実に加工するようにしてください。
- ・ 配線の取回しは、ヒーターの吹き出し口など高温になる場所は避けてください。

製品の説明

車内置去り防止装置は、ミリ波センサーを使って車内の目視による確認（降車確認）を促す機能と、車内の置去りを検知する機能（自動検知）をそなえた製品です。

【降車確認】

エンジン停止後の見守り動作をセンサーで検知します。音声案内で後部座席までの移動を促し、目視による確認を行うことで置去りを防止します。後部座席までの移動が確認できなかった場合は、エンジンをかけるまで車両のホーンを鳴らし続けます。

【自動検知】

車内の動きをセンサーで検知します。置去りをセンサーが検知した場合、エンジンをかけるまで車両のホーンを鳴らし続けます。

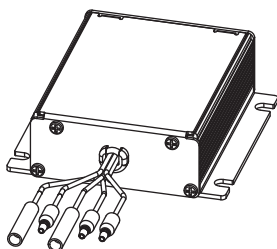
【検知範囲】

基本的には送迎バスの通路に出てきた動体に対して検知を行います。座席に隠れた動体の検知は出来ません。座席に隠れた動体の検知も行いたい場合は、別途子機を検知精度の必要な座席の真上に取付けてください。

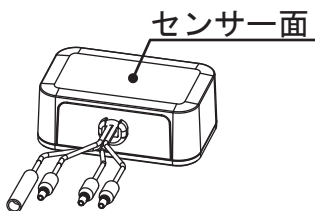
使用前の準備

【同梱物について】

※OBS—001S子機単品をご購入の場合はOBS—001Mは同梱されておりません。



OBS—001M
親機



OBS—001S
子機



取付用両面テープ
3枚

その他：簡易取扱説明書、配線図、注意ラベル

【取付位置・方法について】

※本機は -30°C 以下の環境下では使用できません。

OBS—001M親機

運転席からLEDの状態が確認できる位置に設置してください。付属の両面テープもしくはM6のボルトで固定してください。

OBS—001S子機

車両後方の園児の手が届かない位置にセンサー面が運転席側かつ通路に向くように設置してください。付属の両面テープで固定してください。

※子機の上限温度は 65°C です。直射日光が当たらないように設置してください。

※別途単品でご購入された子機に関しては、センサー面を下に向けてより検知精度の必要な座席等の天井に設置してください。

※センサー面に金属など電波を阻害するものを取付けないでください。

【配線方法について】

注意：本機の取付に関しては、架装メーカーでの実施を推奨します。

乗員がケーブルに触れることが出来ないように処理をお願いいたします。引っかかることにより、ケガの原因となる可能性があります。接続方法の詳細に関しては別紙の配線図をご確認ください。

○各種端子について

- ・ GND 端子：本機の電源供給に使用します。
線色・・・黒色
- ・ 電源端子：本機への電源供給に使用します。
線色・・・赤色
- ・ 出力端子：センサーに反応があった場合に入力電圧と同じ電圧が出力されます。リレーのON／OFFに使用します。
線色・・・青色
- ・ ACC 端子：本機ON／OFFの入力信号に使用します。※電圧印加時に本機OFF
線色・・・白色
- ・ 予備電源端子：本機への電源供給に使用します。
線色・・・橙色

【設定用のアプリについて】

本機はスマートフォン及びBluetooth搭載のパソコンにアプリをインストールすることで、各種設定が可能です。下記URLもしくはQRコードより事前にダウンロードしてください。

https://www.newera.co.jp/product/e_other



アプリの設定方法

【初期設定】

※設定時には本機を取付けた車両内にて実施をしてください。またその際に近くに別の本機を取付けた車両が無いことをご確認ください。

手順①: 子機接続からP I Nコードの設定・入力まで

1. 右図QRコードよりダウンロードした設定アプリを立ち上げてください。



2. 右図の子機設定ボタンをクリックしてください。



3. 右下にある子機検索ボタンを押してください。近くにある子機を検索して表示します。



4. 検索ができましたら、下図のように接続可能な子機が表示されます。子機に記載されているMacアドレスを確認したうえでクリックして接続します。

OBS_17F4

RSSI:-56 / CE:59:A1:17:F4:C6

5. 子機を選択後にP I Nコードの入力を行います。初期設定の「0000」を入力することで接続が完了します。
6. 右下の■ボタンを長押しすることで、詳細設定を表示させます。P I Nコード変更をクリックし、新しいP I Nコードを入力してください。

詳細設定

PINコード変更

【注意】

新しいP I Nコードは忘れないようにしてください。子機との接続が出来なくなります。

FACTORY RESET

RESTART

手順②：各種設定

各種項目を使用状況に合わせて設定ください。設定項目は下記の通りです。

〔ロール〕

接続している子機がメインかサブかを選択します。

メイン：車両後方のセンサー面が運転席側かつ通路に向くように設置された子機

サブ：検知精度を上げるために、座席上部の天井に設置された子機

〔開始時間〕

A C C信号OFF後から開始音声が流れるまでの時間。設定時間経過後に親機から音声が流れます。

初期設定：3分

選択項目：右図参照

※サブの子機と接続して設定しても親機へは設定が反映されません。

開始時間を選択してください。

0分

1分

3分

5分

7分

キャンセル

〔確認時間〕

開始音声が流れてから、車内確認を行うのにかける時間。設定時間内に下記条件が整うと異常音声が流れ、出力端子から電圧が出力されます。

- ・ 後部座席までの移動が未確認。
- ・ 後部座席までの移動後に、設定時間内に降車が無い。

初期設定：3分

選択項目：右図参照

※0分に設定した場合、開始時間後に見守りモードに移行します。

※サブの子機と接続して設定しても親機へは設定が反映されません。

確認時間を選択してください。

0分

1分

3分

5分

7分

キャンセル

〔24時間タイマー〕

A C C信号がOFF後から、24時間経過後に自動で親機・子機の動作を停止するタイマー設定です。

※長期休暇等で車両を長期間使用しない場合は、バッテリー上がりを防ぐため有効で運用してください。

初期設定：有効

※サブの子機と接続して設定しても親機へは設定が反映されません。

24時間タイマーを有効にしますか？

有効

無効

キャンセル

〔開始音声〕

開始時間経過後に流れる音声になります。6種類からの選択式です。実際の運用状況で選択してください。

初期設定：

後部座席まで確認して下さい

選択音声：右図参照

※サブの子機と接続して設定しても親機へは設定が反映されません。

開始時の音声を選択してください。

後部座席まで確認して下さい

退出前の確認をしてください

忘れ物がないか確認をしてください

切り忘れが無いか確認をしてください

戸締りを確認して下さい

音声無し

キャンセル

〔確認音声〕

子機センサーの近くで動体確認後に流れる音声になります。6種類からの選択式です。実際の運用状況で選択してください。

初期設定：

座席下の確認を行い降車して下さい

選択音声：右図参照

※サブの子機と接続して設定しても親機へは設定が反映されません。

確認時の音声を選択してください。

座席下の確認を行い降車して下さい

見守りを開始します

お疲れ様でした

確認が終了しました

センサーは問題なく作動しています

音声無し

キャンセル

見回りが未実施、見守りモードで動
体を検知した時に流れる音声です。
6種類からの選択式です。実際の運
用状況で選択してください。

初期設定：

助けを呼んでいます

選取音声：右図参照

※サブの子機と接続して設定しても親機へは設定が反映されません。

異常時の音声を選択してください。

助けを呼んでいます

異常を検知しました

閉じ込められています

身動きがとれません

助けてください

音聲無し、

キャンセル

〔検出距離〕

子機センサーの反応する有効距離の設定です。車体の長さに合わせて選択ください。目安としては運転席では反応しない距離に設定しますと、エンジンをかける時にセンサーに反応なく運用が出来ます。

初期設定：6 m

選擇項目：右圖參照

※メイン・サブの子機各々に対して
設定が可能です。

検知距離を選択してください。

4m

6m

8m

キャンセル

〔感度〕

子機センサーの感度設定です。設定後にアプリに表示されている存在項目が、人がいない状態で「存在無し」となっていることを確認してください。

初期設定：低感度

選擇項目：右圖參照

※メイン・サブの子機各々に対して
設定が可能です。

感度を選択してください。

低感度

中感度

高感度

キャンセル

溫度・ 31℃

距離： 0 cm

入力端子： 4

〔親機指定〕

使用する親機の型式ラベルに記載されているM a cアドレスを入力するか、バーコードボタンからQRコードを読み込んで設定ください。

親機のMACアドレスを入力
例 AB:CD:EF:GH:IJ:KL

バーコード

キャンセル

OK

手順③：親機への設定送信

右下にある■ボタンを押すことで設定が完了されます。必ずロールで設定したメインの子機にて完了させてください。サブの子機では親機への設定が保存されません。

【その他】

〔詳細設定〕

・FACTORY RESET

工場出荷直後の状態へ戻します。各種設定、P I Nコードの変更も初期化されます。

・RESTART

子機と設定アプリとの接続を切らずに、子機の設定を反映させます。

〔本機の更新に関して〕

本機のソフト更新が必要になった場合は、改めて弊社のHPを通してご案内いたします。

https://www.newera.co.jp/product/e_other

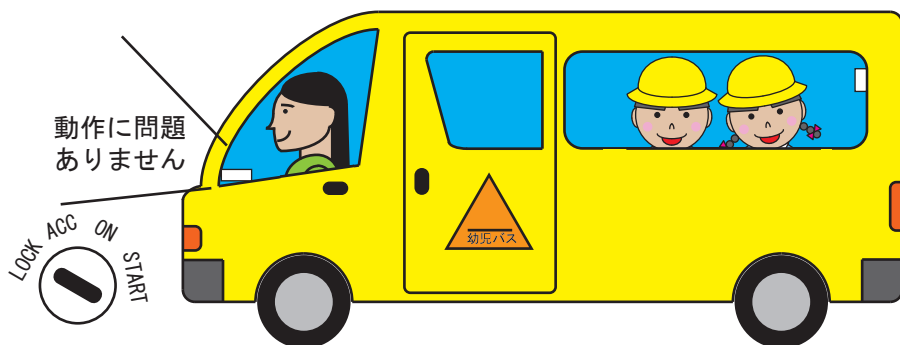


操作方法の流れ

①エンジンの停止

園児を降ろすためにエンジンの停止が確認された時に、親機より「動作に問題ありません」と音声がかかります。

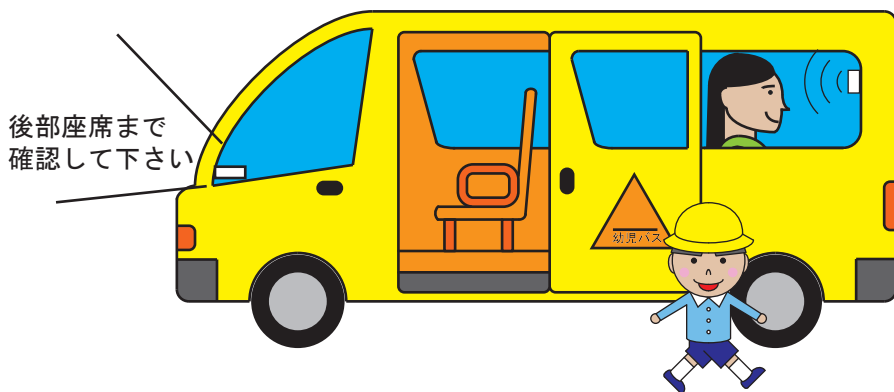
※エンジン停止後に親機より音声流れない場合や、その他の音声が出た場合は、故障の可能性があります。販売店へお問合せください。



②開始時間の経過

事前に設定された開始時間経過後に、親機より設定された開始音声が流れます。声の案内にしたがって、全座席を見回りながら後部座席まで移動してください。

※初期音声設定：後部座席まで確認して下さい

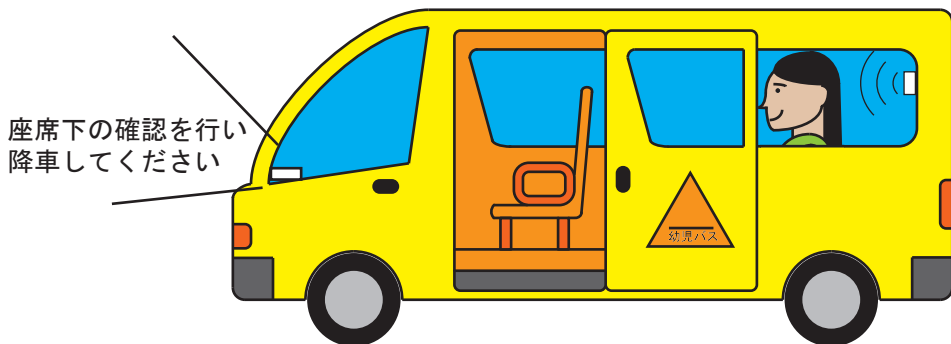


③見回りの確認

子機のセンサーにより後部座席までの人の移動が確認できましたら、設定された確認音声で親機から流れますので再度座席の下も含めて確認後に降車してください。

※初期音声設定：座席下の確認を行い降車してください

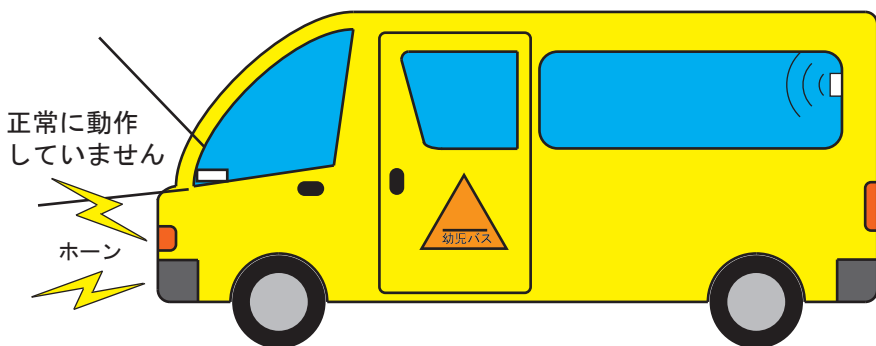
※後部座席までの移動を行っているにも関わらず、音声の変化がない場合は故障の可能性があります。販売店へお問合せください。



④確認時間の経過

事前に設定された確認時間経過後に、子機のセンサーによる車内の見守りモードが開始されます。

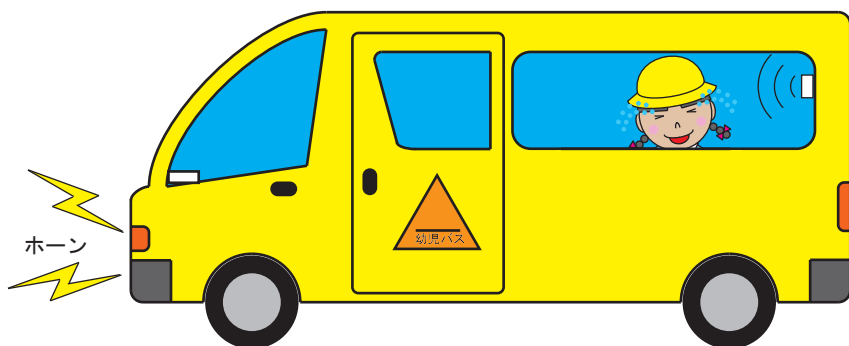
※車内確認の実施が子機のセンサーで確認できなかった場合、親機から「正常に動作していません」と流した後に**自動車のホーンと異常音声を鳴らします**。必ず車内の確認を実施してください。



⑤見守りモード

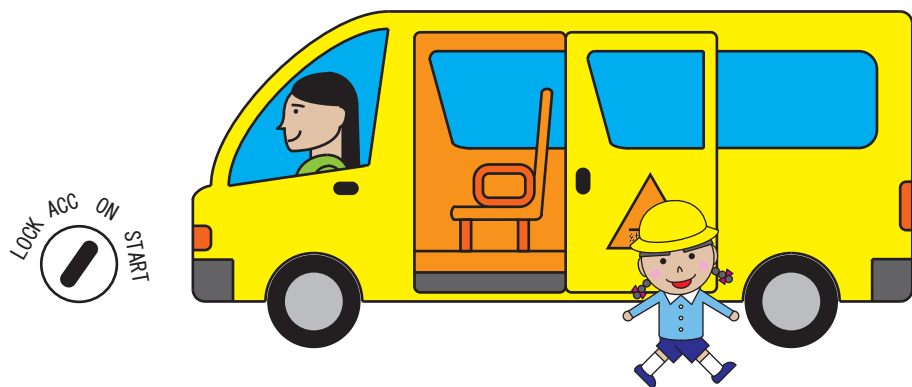
子機のセンサーにより車内の見守りを行います。車内で人を検知した場合、親機から設定された異常音声が流れ、自動車のホーンを鳴らし周りに知らせます。

※24時間タイマーが有効の場合はエンジン停止後から24時間で親機、子機ともに停止します。長期休暇等で車を使用しない場合はバッテリー上がりの防止のため有効にするようにしてください。



⑥センサーの解除

子機のセンサーで異常が検知された場合の解除の方法ですが、エンジンをかけることで解除されます。その後の動作は「①エンジンの停止」に戻ります。



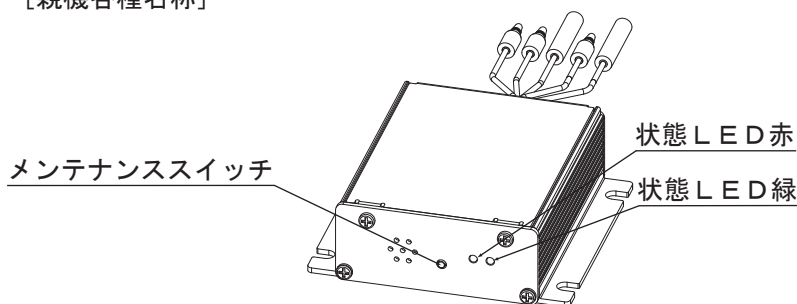
その他の機能

【メンテナンスモード】

親機に設置されておりますスイッチを長押し（５秒）することで、１０分間だけ親機の動作を停止することができます。給油時や自動車のメンテナンス時にご使用ください。

※ １０分経過後は見守りモードで再起動されます。

[親機各種名称]



【LED及び音声による状態確認】

親機に設置されていますLED及び音声出力により、本機の状態確認が可能となります。

※24時間タイマーを使用していない状態で親機のLEDが消灯している場合は故障の可能性があります。販売店へお問合せください。

表1：LED、音声出力一覧

LED状態	音声出力	状態
LED消灯	－	・24時間タイマーで停止 ・電源部の喪失、破損
緑LED点灯	－	待機状態
	動作に問題ありません	ACC信号がOFF
緑LED点滅	開始音声 ※選択式	開始時間が経過
	確認音声 ※選択式	後部座席まで来たのを確認
	－	見守りモード
緑LED早い点滅	動作を一時停止します	メンテナンスモードの使用
赤LED点灯	ACC線が断線しています	ACC線の断線
	出力端子が断線しています	出力端子の断線
	メイン電源が断線しています	メイン電源の断線
	サブ電源が断線しています	サブ電源の断線
赤LED点滅	子機の確認ができません	子機との通信不良
赤LED遅い点滅	スイッチが破損しています	スイッチ異常等の長押し
	正常に動作していません	・センサーの故障 ・車内確認無し
赤LED早い点滅	異常音声 ※選択式	見守モードで動体検出

※本機の音声の音源として、「VOICEVOX：四国めたん」を使用しております。

メンテナンス

本製品に関しましては、基本的に日々のメンテナンスは不要になります。ただ下記3点の場合においては運用前にセンサーの状態を確認してください。

- ①設定により降車確認を使用しない場合
- ②センサー感度設定後に車内の内装などを変更した場合
- ③センサーの誤作動が多いと感じた場合

上記はセンサー自体の故障、センサーの感度設定が厳しすぎる等で発生する可能性があります。P 1 1の感度設定を行い、人がいない状態、いる状態で「存在」の箇所が切替わっていることをご確認ください。感度の設定を下げてても切替わりが無い場合は下記2点の可能性あります。

- ①車内に物が多く電波が反射されている
- ②センサーの故障

一度販売店へご連絡してください。

トラブルシューティング

Q 1 : i P h o n e で設定の変更ができますか？

A 1 : 使用できます。A p p S t o r e の検索ワードで「OBS-001」、「ニューエラー」でOBS-001のアプリがダウンロード可能です。

Q 2 : 設定変更中に接続が切断されます。

A 2 : 環境により接続可能距離が変わりますので、設定を変更したい子機の近くにて実施してください。

Q 3 : 変更したP I Nコードを忘れました。

A 3 : 販売店へ連絡してください。子機を初期化したうえでご返却いたします。

Q 4 : 追加子機はいくつまで設置が可能ですか？

A 4 : 理論上は上限の個数はありません。ただしお互いのセンサー面を向かい合わせる場合は、10m以上離すようにしてください。

Q 5 : 見守りモード中に運転席に乗り込むと反応します。

A 5 : 検出距離を短くすることで運転席を見守りの範囲外とすることができます。車両の長さに合わせて検出距離を調整してください。

Q 6 : 開始時間経過後の確認状態のときに、後部座席まで行く前に音声がか切り替わりました。

A 6 : 子機センサーは動体との距離で人の移動を確認しているため、確認状態のときにセンサーの近くに人がいれば切り替わります。園児が降車しきるまで開始時間を延ばすか、子機をできるだけ高い位置に取付けるようにしてください。

Q 7 : 開始時間が経過して音声によって後部座席へ移動中に、天井に取り付けた追加子機の下を通った際に音声切替わりしました。

A 7 : 追加の子機のロール設定がメインになっている可能性があります。再度設定をご確認ください。

Q 8 : センサーの適正な感度設定が分かりません。

A 8 : 感度設定完了後に設定アプリの存在項目が、人がいない状態で「存在無し」と表示されていることを確認し、センサー近辺に移動し「存在あり」に変わることを確認して下さい。センサーの感度設定を行う場合はエンジンを停止した状態で実施してください。

Q 9 : ホーンの解除にはどういった方法がありますか？

A 9 : 方法としては「エンジンをかける」、「メンテナンススイッチを長押し（5秒）する」の2通りあります。

Q10 : 再度設定のため子機と接続すると親機から「子機の確認ができません」と音声流れますが故障ですか？

A10 : 故障ではありません。エンジン停止中に設定のために子機と接続しますと、その間は親機と接続が切れてしまうため「子機の確認ができません」と流れます。エンジン始動中であれば音声流れません。

Q11 : 開始時間が経過して音声によって後部座席へ移動したが音声切替わりしない。

A11 : センサー面に触れても音声が変わらない場合はセンサーが故障している可能性があります。再度エンジンを掛けなおし、停止後も状態が変わらない場合は修理が必要になります。

Q12 : メンテナンススイッチが使用できません。

A12 : 親機のスイッチを5秒間押し続けてください。押し続けているにもかかわらず「動作を一時停止します」と流れない場合は故障の可能性があるため修理が必要になります。

製品仕様

【OBS-001M(親機)】

定格電圧	・DC12V／24V共用（DC9V～29V）
消費電流	・待機、通信時 :Max40mA以下 ・音声出力時 :Max70mA以下
無負荷電流 (ACC信号ON)	DC12V時:10mA以下 DC24V時:10mA以下
音圧	約80dB
使用温度範囲	-30℃～85℃
耐振性	JIS D 1601 段階45に準じる
保護等級	IEC60529:2001 IP40
保有機能 ※1	・降車時確認式機能 ・自動検知式機能 ・音声案内機能 ・各種設定機能 ・状態表示機能（LED表示、音声案内） ・メンテナンスモード
保護機能	・過電圧保護 ・過電流保護（内部ヒューズによる対応） ・誤接続保護
外形寸法	102mm×108mm×35mm（ハーネス部除く）
取付方法	75mm×98mm(M6ボルト) or 付属両面テープ
重量	約270g
工事設計認証番号	  001-A14398

※1: 保有機能に関しては、OBS-001Sと合わせて使用する場合は機能となります。

製品仕様

【OBS-001S(子機)】

定格電圧	・DC12V／24V共用（DC9V～29V）
消費電流	・待機、通信時：Max40mA以下 ・音声出力時：－
無負荷電流	DC12V時：5mA以下 DC24V時：5mA以下
音圧	－
使用温度範囲	－30℃～65℃
耐振性	JISD1601 段階45に準じる
保護等級	IEC60529：2001 IP40
保有機能 ※1	・降車時確認式機能 ・自動検知式機能 ・音声案内機能 ・各種設定機能 ・状態表示機能（LED表示、音声案内） ・メンテナンスモード
保護機能	・過電圧保護 ・過電流保護（内部ヒューズによる対応） ・誤接続保護
外形寸法	80mm×50mm×30mm（ハーネス部除く）
取付方法	付属両面テープ
重量	約100g
工事設計認証番号	 R 001-A14398  R 001-A19312

※1：保有機能に関しては、OBS-001M（親機）と合わせて使用する場合は、
の機能となります。